

# 福島第一原子力発電所 雑固体廃棄物焼却建屋屋上における配管凍結防止用ヒーターの焼損について

< 参考資料 >  
2021年2月18日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

## 【概要】

- 本日（2月18日）午前9時35分頃、発電所構内にある雑固体廃棄物焼却建屋（以下「当該建屋」）の屋上において、当該建屋内の設備を冷却するための冷却塔に設置されている散水ポンプの配管凍結防止用ヒーター（以下「当該設備」）が焼損していたことを、協力企業作業員が発見し、直ちに双葉消防本部へ連絡を行いました。
- 自衛消防隊が現場へ出向し、現場確認を行ったところ、当該設備に火と煙がないことを、午前10時13分に確認しました。
- また、消防署においても現場確認を行い、現在、判断を待っております。
- モニタリングポスト、敷地境界ダストモニタ、構内ダストモニタの指示値に有意な変動がないこと、プラント設備への影響がないこと、ケガ人がいないことを確認しております。
- 今後、当該設備が焼損した原因を調査し、適切に再発防止対策を講じてまいります。



図1.雑固体廃棄物焼却建屋の位置図

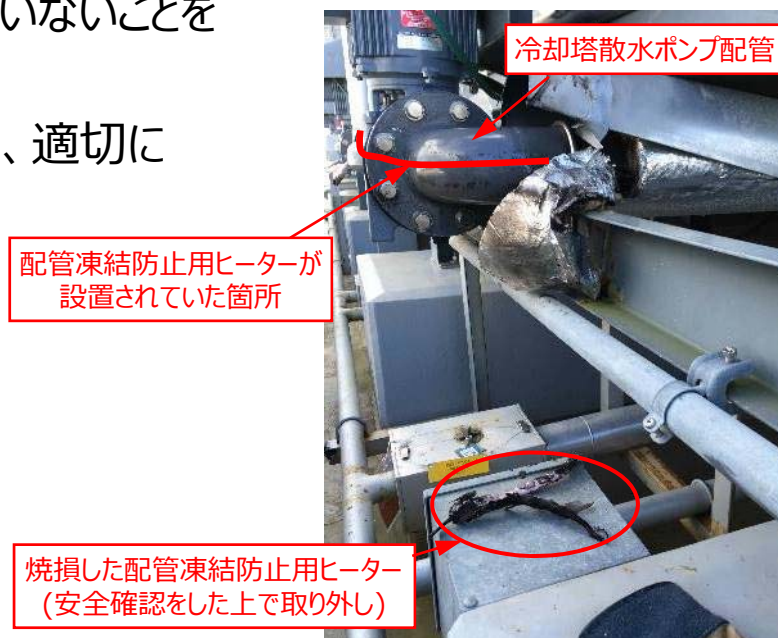


図2. 焼損の状況